

中学校・義務教育学校後期課程における

「部活動の地域展開」説明会

令和7年8月7日(木)

三条市体育文化会館

1 国や県の動向について

「子どもの豊かなスポーツ環境の創造に向けて」

新潟医療福祉大学 副学長

新潟県部活動改革検討委員会座長

西原 康行 様

2 「部活動の地域展開」これまでの経過・現状と今後の方向

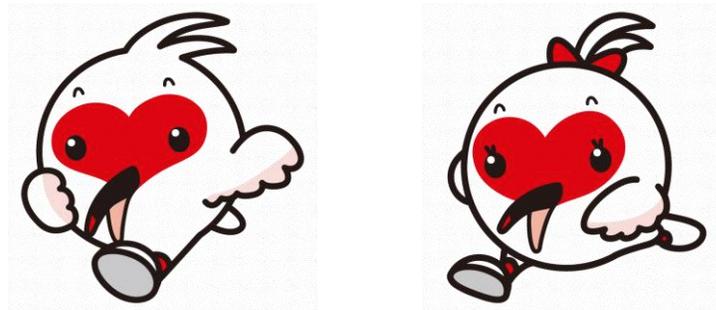
三条市教育委員会学校教育課

三条市福祉保健部健康づくり課

委託団体 一般社団法人 三条市スポーツ協会

3 質疑応答

子どもの豊かなスポーツ環境の創造に向けて



新潟医療福祉大学
西原康行
(新潟県部活動改革検討委員会座長)

スポーツ庁『部活動改革ポータルサイト』

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm

部活動改革の主旨【国(スポーツ庁)】

なぜ、今、部活動を見直さなければいけない？

表面的課題

教員の負担増

少子化→チームが成り立たない

改革の主旨

→ 本来の部活動(クラブ)の魅力



子どもの自主的・主体的参加

楽しさ

喜び

達成感

責任感

連帯感

体力向上



生活する地域で生涯にわたるスポーツや文化との関わり方を学ぶ

部活動改革の主旨【国(スポーツ庁)・新潟県の方針】

改革の主旨

→ 本来の部活動(クラブ)の魅力

↓
子どもの自主的・主体的参加

↳ 大人(保護者・指導者)の都合になっていないか？

楽しさ

喜び

達成感

責任感

連帯感

体力向上

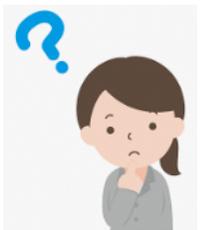
↓
・過剰な勝利至上主義？

・指導者の一方的な指導？

・休日や夜間を犠牲にした練習や試合？

・越境入学／スポーツ推薦／調査書のあり方etc？

↓
生活する地域で生涯にわたるスポーツや文化との関わり方を学ぶ



部活動改革の主旨【国(スポーツ庁)・新潟県の方針】

1. 地域における新たなスポーツ環境の在り方

内容:レク・複数種目等 / 運営主体:総合型クラブ・スポ少・クラブ・民間・大学等 / 構築方法:協議会設置・段階的整備

1 実施主体:総合型クラブ・スポーツ少年団を融合した「地域スポーツクラブ」

2. スポーツ指導者の質・量の確保

部活動指導員 / 兼職兼業 / 人材バンク / 大学と連携 / JSP0資格 / 教員の兼職兼業(居住地)

2 公認スポーツ指導者資格取得可能な制度設計

3. 大会の在り方

中体連大会への地域クラブ参加 / トーナメント制配慮 / 地区・地域大会創設支援 / 大会引率

3 学校単位限定→地域のスポーツ団体の参加を認める
多様なニーズ・複数種目参加:都道府県・市町村大会開催充実

4. 会費の在り方

受益者負担⇔自治体・企業支援 / ガバナンス

5. 諸制度(学習指導要領含)の在り方

学校運営・地域・体育の改定 / 入試(調査書)の在り方 / 中学校教員選考

部活動改革の主旨【国(スポーツ庁)・新潟県の方針】

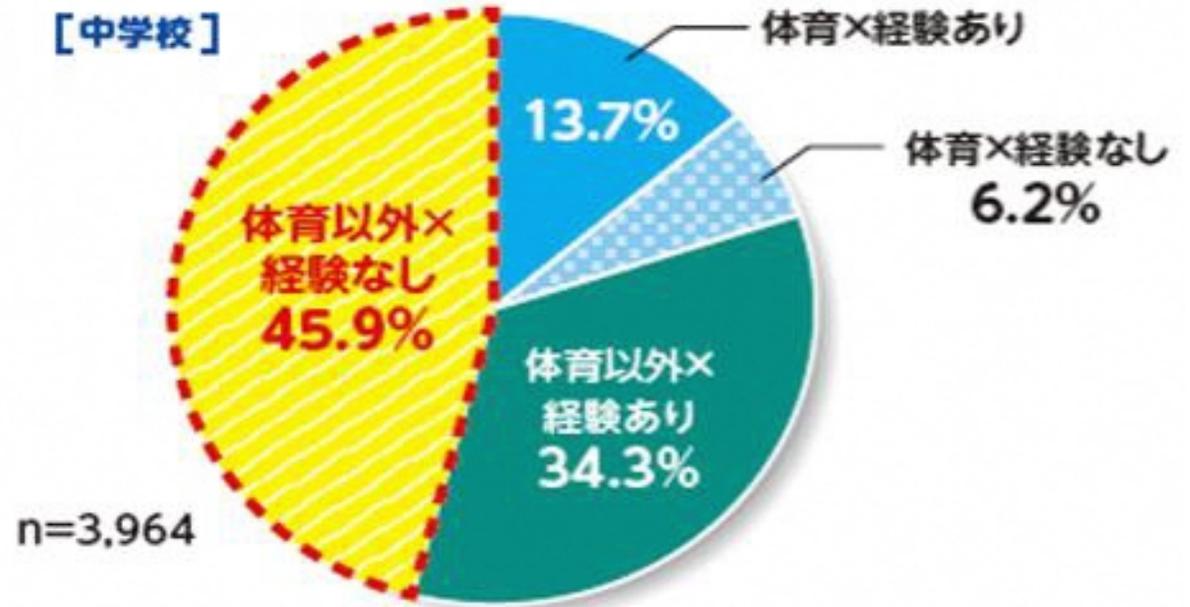
地域移行期間の運動部活動の在り方

1. 誰もが参加しやすいクラブ活動
2. 複数の活動を経験できる活動日数と時間
3. 活動時間の適正化
4. 指導体制の見直し
5. 地域のスポーツ団体との連携・協働

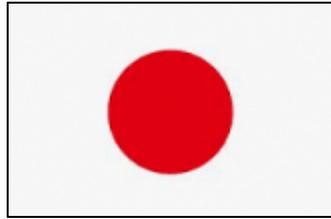
- **体育×経験あり**:「担当教科が保健体育」かつ「現在担当している部活動の競技経験あり」
- **体育×経験なし**:「担当教科が保健体育」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」
- **体育以外×経験あり**:「担当教科が保健体育でない」かつ「現在担当している部活動の競技経験あり」
- **体育以外×経験なし**:「担当教科が保健体育でない」かつ「現在担当している部活動の競技経験なし」

体育以外×経験なし 顧問の感じている問題と課題

- 自身の専門的指導力不足 → 39.5%
- 公務が忙しく、思うような指導ができない → 25.6%
- 教員としての正課教育の妨げになっている → 14.9%



日本とドイツの指導スタイルの違い



内容	min.	生徒の活動	コーチの働きかけ
準備運動（アップ）	15	身体活動	不在
ルーティン基礎練習（身体作り）	30	身体活動	不在
ルーティン基礎練習（技術）	30	身体活動	指示・委譲
ルーティン応用練習（戦術）	40	身体活動	指示・委譲
ゲーム形式練習（戦術）	50	身体活動	指示・委譲
ダウン	15	身体活動	委譲
トータル	180		



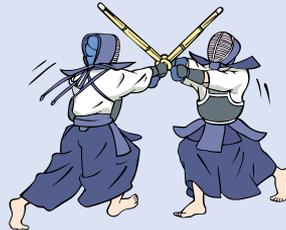
内容	min.	生徒の活動	コーチの働きかけ
目標確認	5	A 話し合い	提案・委譲
準備運動（アップ）	10	身体活動	指示
ウォームアップゲーム話し合い	5	G 話し合い	委譲
ウォームアップゲーム	10	身体活動	委譲
ルーティン基礎練習	10	身体活動	指示
オーセンティック基礎練習	20	身体活動	指示・質問・提案・委譲
応用練習話し合い	5	A 話し合い	委譲
応用練習	15	身体活動	指示・質問・提案・委譲
ゲーム形式練習	20	身体活動	指示・質問・提案・委譲
ダウン	10	身体活動	委譲
振り返り・明日の確認	10	A 話し合い	提案・委譲
トータル	120	(身体活動95分)	





「部活動の地域展開」

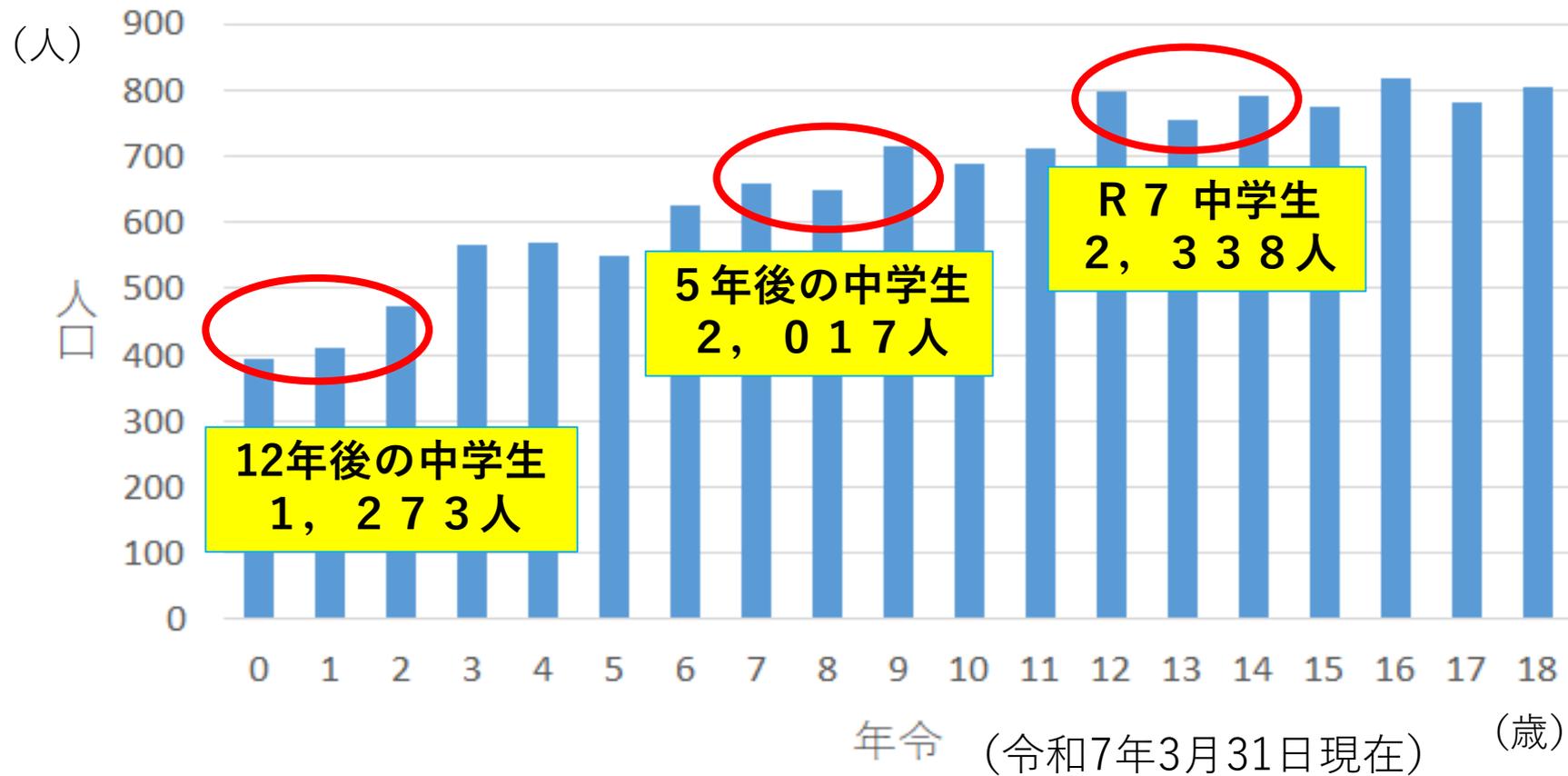
これまでの経過・現状と今後の方向



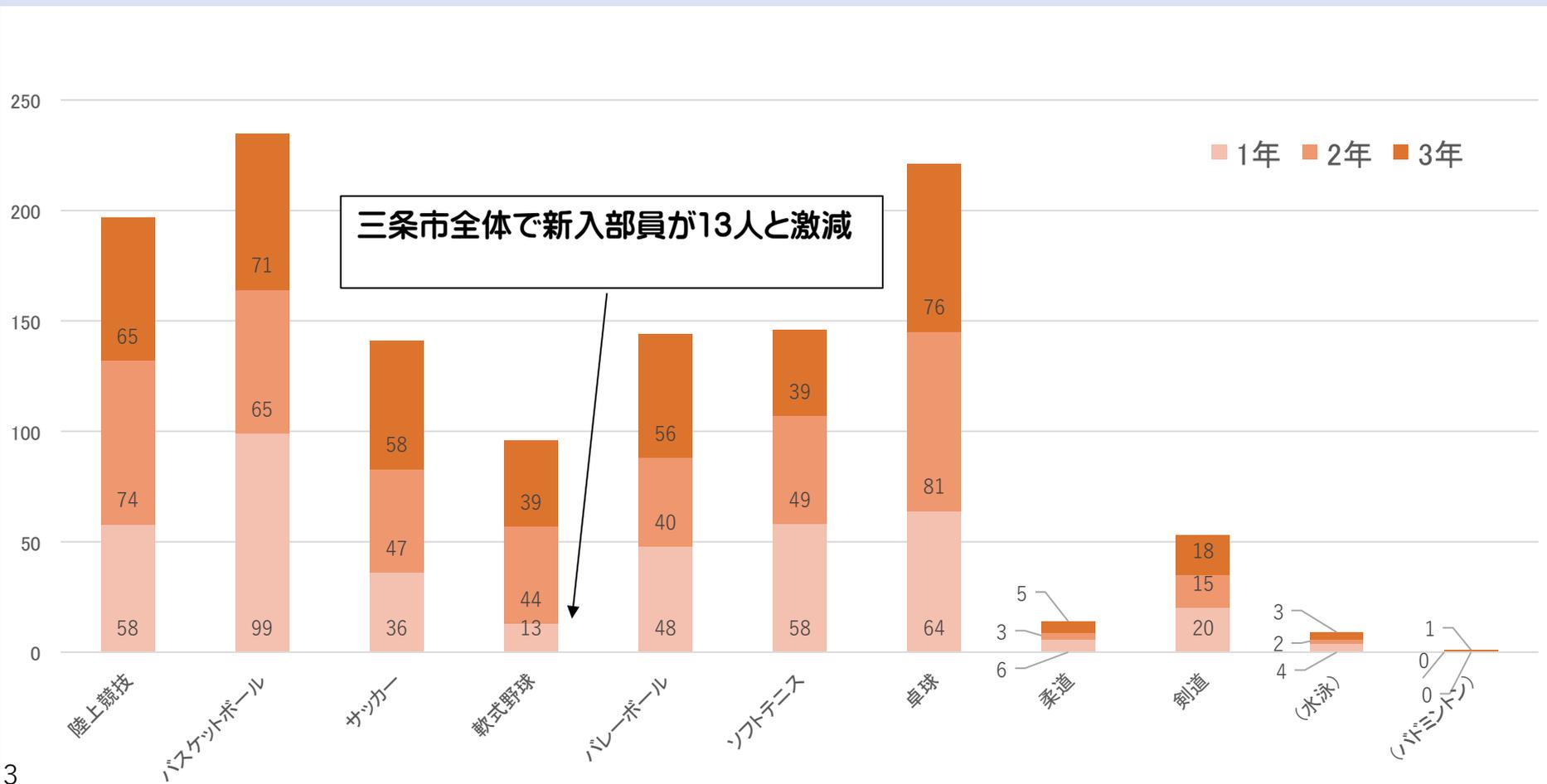
【説明の流れ】

- 1 三条市の人口減少の現状や児童生徒のアンケート結果
- 2 三条市における部活動地域展開の経過と今後のスケジュール
- 3 令和8年度以降の地域クラブにおける参加費等の考え方や今後の課題
- 4 持続可能な体制づくり
- 5 スポーツ種目ごとの説明

三条市の子どもの人口の推移



三条市中学生の学年別・種目別人数

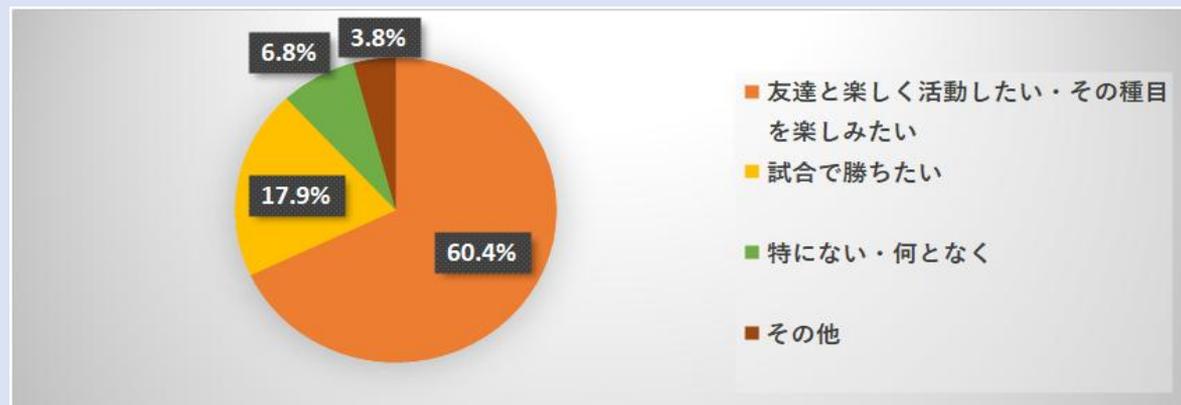


- 生徒数の減少・教員数の減少から、部活動数が減少している
→学校に希望する種目の部活動がない
- 部活動があっても、人数不足が生じている
→一緒に練習する仲間が少ないため、充実した練習ができない
→団体種目では、単独校で大会に参加できない
- 教員数の減少が進むことから、専門的な指導ができる教員は、ますます減少する
→専門的な指導がこれまで以上に受けられなくなる

■中学生になったら、どんな活動をしてみたいですか？（小5・小6）

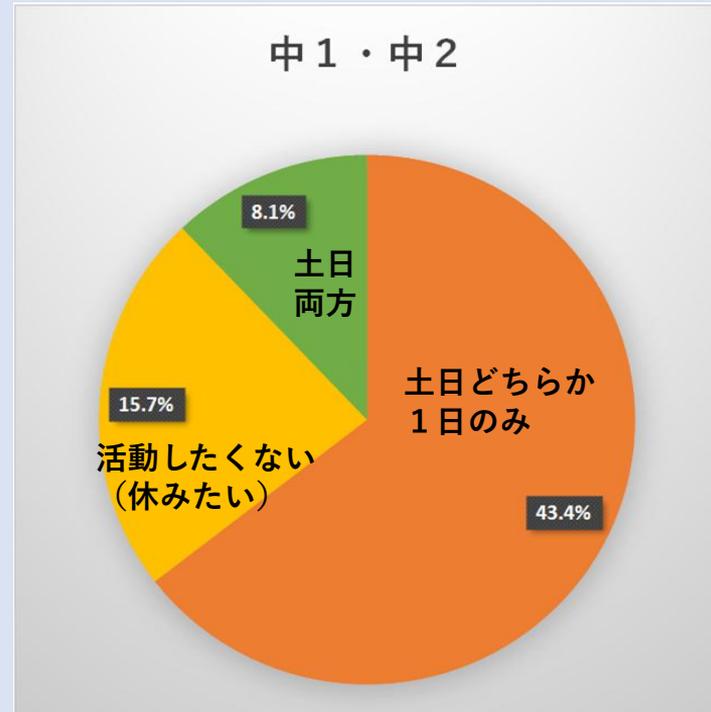
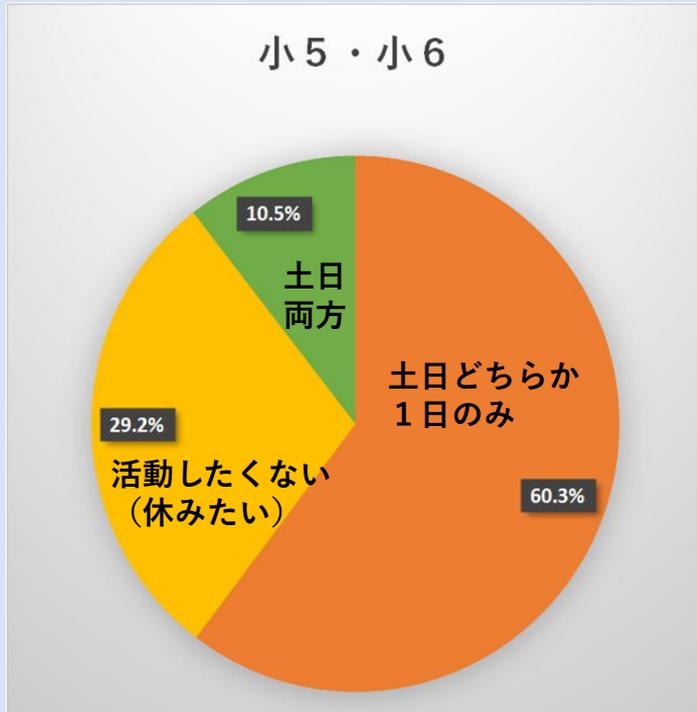


■部活動やクラブチームに入った理由は何ですか？（中1・中2）



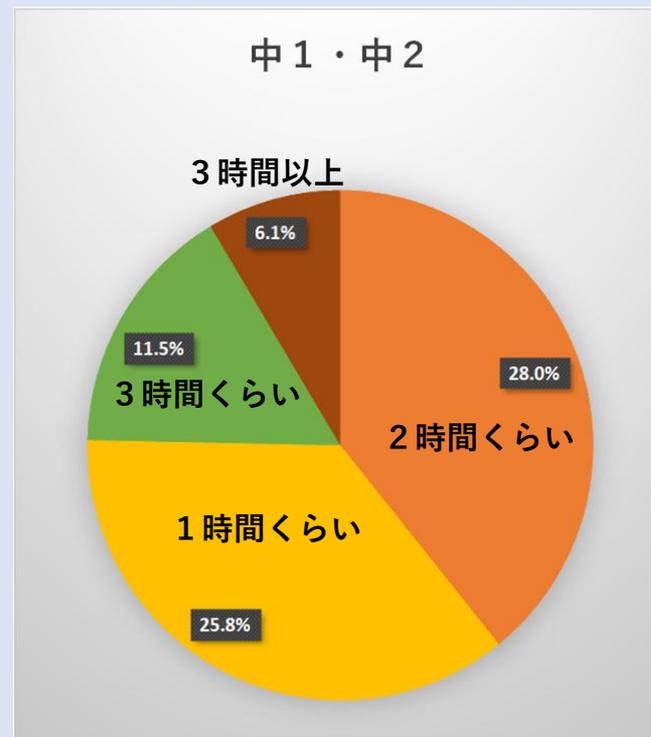
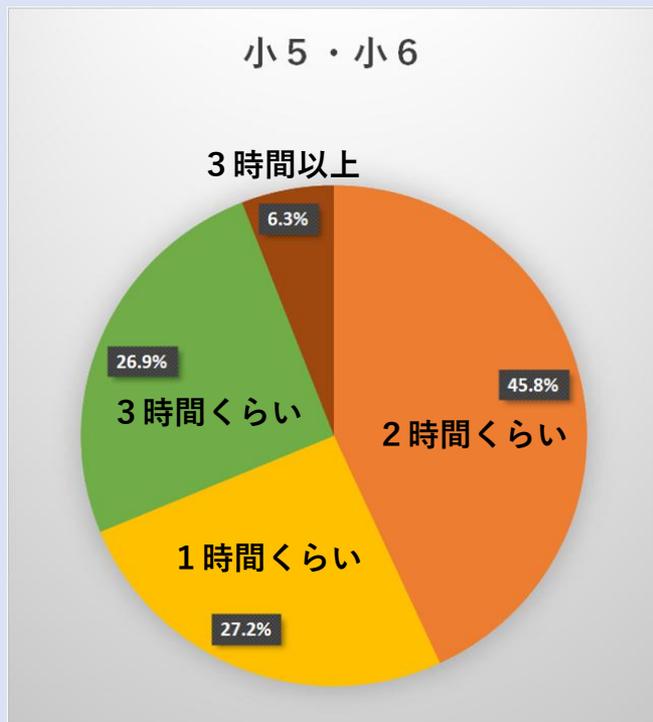
小学生・中学生の多くは、勝ちにこだわらず、友達と楽しく活動したいと思っている。

■ 休日はどれくらい活動（日数）したいですか？



小学生・中学生の多くは、休日は休息を一定程度とることを希望している。

■休日はどれくらい活動（時間）したいですか？



小学生・中学生の多くは、比較的短時間での活動を希望している。

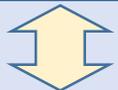
- 1 これまで子どもたちの貴重な経験の場となっていた仲間意識や努力する姿勢、異年齢交流によるコミュニケーション能力の向上などを育むため、**学校の垣根を越えて一定の集団規模の中で活動できるようにする。**
- 2 どの学校に在籍していても、**子どもたちが希望する種目の専門的な指導を受けられるようにする。**
- 3 休日は、**土日いずれか1日、3時間以内を目安に活動する。**

	休日の部活動	休日の地域クラブ活動
活動回数	土日いずれか1日が原則	同様
活動時間	3時間程度	同様
活動単位	学校単位が基本（合同部活動の場合あり）	合同での活動が基本（種目によって異なる）
指導者	学校の教員・外部指導者	地域の指導者
活動場所	在籍する学校施設	市内の学校や市の施設
移動手段	徒歩や自転車（対外試合などはバスや保護者送迎）	公共交通や保護者送迎（近い場合は徒歩や自転車）
保険適用	学校を通じて加入している日本スポーツ振興センターの保険を適用	スポーツ安全保険の加入が必要（保障は左記と同程度）

地域クラブ運営体制イメージ

教員の兼職兼業の許可を含めた勤務管理
連絡・調整

【管理主体】 三条市
(教育委員会、スポーツ・文化主管課)



業務委託
連携

学 校

連絡調整

【運営主体：コーディネーター】

連絡調整

【指導者】

↓ 情報提供
保護者

参加費支払
参加申込み

- ・ 指導者（競技団体等）との連絡調整
 - ・ 学校との連絡調整
 - ・ 活動場所の調整
 - ・ 参加費の募集 など
- スポーツ活動は、運営を
三条市スポーツ協会に委託
- 吹奏楽は、指導者派遣を
三条市吹奏楽団に委託

- ・ 競技団体や文化芸術団体の指導者
- ・ 部活動指導補助者
- ・ 教職員(希望者) など



安全管理、出欠確認

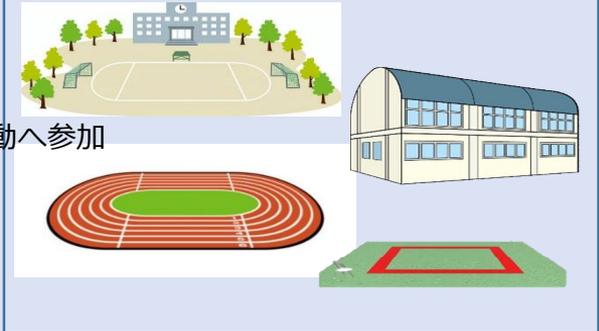
活動場所への送迎

A中学校で希望する生徒

B中学校で希望する生徒

C中学校で希望する生徒

活動場所
【学校施設・スポーツ施設など】



希望する活動へ参加

活動場所での指導
事故発生時の動対応

三条市におけるこれまでの取組

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
スポーツ	陸上競技 柔道 軟式野球	陸上競技 柔道 軟式野球 剣道 バレーボール ソフトテニス	陸上競技 柔道 軟式野球 剣道 バレーボール ソフトテニス 卓球（予定） バスケットボール(予定) サッカー（予定）
	休日の地域クラブ活動を月2回程度実施		
文化芸術	希望する学校における休日の吹奏楽部の活動に外部指導者を派遣		モデル校での合同部活動
	公民館等での「わくわく文化未来塾」の中学生参加促進		

陸上競技 (R6 98人)



【実施場所】

三条燕総合グラウンド
(第一中学校グラウンド)

柔道 (R6 17人)



【実施場所】

体育文化会館

軟式野球 (R6 80人)



【実施場所】

各学校グラウンド
(R6は5グラウンド)

バレーボール (R6 82人)



【実施場所】

各学校体育館

(R6は男女合わせて5体育館)

剣道 (R6 16人)



【実施場所】

R6 旧第一中学校武道場

(R7は体育文化会館)

ソフトテニス (R6 43人)



【実施場所】

第一中学校体育館・テニスコート

(R6は冬季のみ)

吹奏楽 (7校・64回)



【実施場所】
各学校音楽室など

わくわく文化未来塾 (文化芸術)



令和7年度 わくわく文化未来塾

参加者大募集!

わくわく文化未来塾は、小学生～高校生までを対象に、文化芸術に親しむ機会を提供するため三條市が主催している講座です。

講座一覧

→2・3ページ
申込書→4ページ

伝統的な茶道や生け花、絵画や陶芸などの芸術系、ハーバリウムやピアスなどのものづくり、4コマまんがや宇宙サイエンスなどの個性派などみんなのチャレンジを応援します。

参加者は
R6 17人から
R7 34人に増加

【実施場所】
市内公民館など



日本舞踊体験教室



百人一首競技かるた入門



茶道教室
など20講座以上

期間		令和5年～令和7年 改革推進期間	令和8年～令和10年 改革実行期間(前期)	令和11年～令和13年 改革実行期間(後期)
活動の形態	休日	学校部活動 地域クラブ活動	地域クラブ活動	地域クラブ活動
	平日	学校部活動	学校部活動 地域クラブ活動	地域クラブ活動
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・休日に月2回程度の地域クラブ活動を実施する。 ・段階的に実施種目を増やす。 ・吹奏楽は部活動に指導者を派遣する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度夏から、休日の運動部活動の完全停止を目指す。 ・原則として、学校の運動部活動は平日のみ。休日は地域クラブ活動を行う。 ・平日の運動地域クラブの環境を検討していく。 ・吹奏楽部は休日の部活動を地域クラブ活動にすることを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平日・休日ともに、地域クラブ活動とすることを目指す。

- ・指導に対する謝礼金や活動に係る参加費は、原則として参加者の負担となります。活動1回あたりの金額は、全種目一律にする予定です。（活動回数による金額の違いは出る可能性があります。）
- ・スポーツ安全保険料（年間800円）や事務運営費、大会参加に係る経費は、別途、参加者の負担となります。種目によっては、消耗品費として特別徴収する場合があります。
- ・参加したくてもできない生徒が出ないように、就学援助世帯などへの補助制度を検討していきます。

※ 受益者負担の水準については、自治体間で大きなばらつきが出ないようにするとともに、国において金額の目安等を示すことを検討する必要があることが、令和7年5月16日に「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議最終取りまとめ」で示されており、今後、国の方針を踏まえて検討することが必要と考えています。

- ・現在の実施主体は、競技団体のほか、兼職・兼業の教員が中心となっている種目もあり、運営形態がさまざまである。
→「地域クラブ」の在り方を、国の方針を踏まえて整理していく必要がある。

※ 民間のクラブチーム等との区別や質の担保等の観点から、国として、地域クラブ活動の定義・要件や認定方法等を示した上で、地方公共団体において認定を行う仕組みを構築していく必要があることが、令和7年5月16日に「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議最終取りまとめ」で示されています。

- ・休日の活動の全てを地域クラブの活動にすることにともない、令和9年度以降の中体連大会への参加形態について、整理していく必要がある。
(最終的には、種目ごとに決定していく。)

最終的に目指す姿は、急激な少子化が進む中でも、**将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実**すること

【これに対する課題】

- 指導者の確保
- 指導・管理両面の安定した運営体制
- 引退のある活動でなく、継続的に活動可能な環境（異世代の交流）
- 参加費用の負担軽減 など



課題を解決するためには

新たな組織を構築し、持続可能な体制としていく必要がある。

三条市が目指すスポーツ環境の全体イメージ

多様かつ多志向で、楽しい スポーツ・運動環境の実現を目指す

～多様な運動・スポーツ経験の獲得と自主性を育み、生涯に渡って心身ともに健康な市民を育てます～

#勝利至上主義廃止 #フィジカルリテラシー（身体活動における知識を活用する力） #競技力向上 #人間力向上
#アクティブ・チャイルド・プログラム #早期の特定種目に特化しない #身体活動と健康の関係およびその持ち越し効果
#Well-being（身体的・精神的・社会的に満たされた状態、幸福な状態） #ジュニア・ユース世代(3～18歳)の健全育成
#する・支える・繋がるスポーツ #QOL（生活の質や生命の質、人生の質などを意味する【Quality Of Life】）

多様な運動
経験獲得

多様なスポーツ経験

自分の得意
好き見つける

生涯スポーツ
環境の獲得

Jrユース世代の育成
健康増進

幼児期

小学生期

中学生期

高校生期

成年期

運動好きを育む

QOLの向上、ウェルビーイングの実現

運動・スポーツで頑張りたい人を応援／競技力向上

R7～8年度の間に
プラットフォーム的組織
の構築を目指す

総合型地域スポーツクラブをベースとした プラットフォーム的組織

総合型地域
スポーツ
クラブ
りんぐる

さんじょう
健康運動
教室

部活動
認定地域クラブ

三條市
スポーツ
少年団

スポーツ協会
各競技団体
の活動

R9～10年度の間
に新クラブ
の組織構築
を目指す

文化部活動
(吹奏楽部)
も参画可能

新クラブ

プログラム

スクール

クラブ

中学生の部活動地域展開 競技別方針 (※2025年8月7日現在)

- ☆次ページ以降の各競技の方針については、活動の状況や中体連の方針等で、変更が発生する場合がありますので、ご承知ください。
- ☆指導主体との協議においても現役中学生の活動を極力阻害しないように、配慮した内容になっています。
- ☆R5年度～R7年度にかけて、3競技ずつ議論を重ね活動を開始しております。競技毎に蓄積された経験値や、指導主体者が違う為、全競技の休日地域クラブ完了の時期を揃える事ができない事を前提に、各競技の方針を示すものとします。

R5年度からの9競技の活動整理表

	R5年度				R6年度				R7年度				
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	
軟式野球		月2回活動（1拠点合同練習）				5拠点で全休日地域クラブ活動			3拠点で全休日地域クラブ活動				
柔道	月2回休日地域クラブ活動								地域クラブとして大会参加/月2回活動				
陸上競技	月2回休日地域クラブ活動												
ソフトテニス	■	■	■	■	■	■	■	■	■	月1~2回活動		月2回活動	
バレーボール	■	■	■	■	■	■	■	4拠点月1回活動		2拠点 女子月1回活動/男子月1~2回活動			
剣道	■	■	■	■	■	■	■	1拠点月1回活動		1拠点月1~2回活動			
卓球	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
バスケットボール	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
サッカー	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

中学生の部活動地域展開競技別方針《軟式野球》

(※2025年8月7日現在)

	R7年度									R8年度									R9年度												
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
休日練習 地域クラブ	休日全てを3拠点にて活動 大会は部活動として合同校参加																														
大会参加型 地域クラブ										1チーム化（練習・大会共に）																					
部活動	R8年度中体連大会終了まで （大会参加・平日練習）									—									平日部活動のみ												

《指導主体者》兼職兼業教員・地域指導者

- ・令和7年度7月より5拠点から3拠点での休日練習を地域クラブとして活動する
※各校の地理的な点や中体連大会登録人数を考慮して編成致しました。
- ・令和8年度中体連大会終了後の1チーム化の詳細については、令和8年度新1年生の人数を考慮して、令和8年度活動開始までに検討する。
- ・令和9年度中体連大会登録を令和8年度内に申請予定。



中学生の部活動地域展開競技別方針《陸上》

(※2025年8月7日現在)

	R7年度				R8年度				R9年度				R10年度			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
部活動	大会参加型地域クラブが立ち上がるまで、平日・休日(地域クラブが無い日)に活動								平日部活動のみ (時期検討中)							
クリニック型地域クラブ	月2回→月4回活動へ															
大会参加型地域クラブ									大会参加型クラブの立ち上げ協議・検討							

《指導主体者》三条市陸上競技協会・兼職兼業教員

- ・令和8年度内大会参加型地域クラブの立ち上げを目標とする。
- ・地域クラブとして、令和9年度の中体連大会参加を目指す。
- ・部活動としての大会参加廃止時期は地域クラブの立ち上げに応じて検討する。
- ・拠点は三条・燕総合グラウンドとする。



中学生の部活動地域展開競技別方針《柔道》

(※2025年8月7日現在)

	R7年度				R8年度				R9年度				R10年度			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
部活動	部活動の大会参加の廃止時期検討中															
地域クラブの大会参加	三条柔道倶楽部として大会参加可(R7~)															
地域クラブの休日練習	月2回				月4回											

《指導主体者》 三条柔道倶楽部・兼職兼業教員

- ・令和7年度より三条柔道倶楽部が地域クラブとして中体連へ参加。今後も継続する。
- ・部活動としての大会参加の廃止時期は検討中として、確定するまで、部活か地域クラブかを選択する形とする。
- ・休日の地域クラブ開催頻度の増加を次年度より目指す。



中学生の部活動地域展開競技別方針《バレーボール》

(※2025年8月7日現在)

	R7年度									R8年度									R9年度												
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
クリニック型 地域クラブ	男女各々1拠点(月1)開催																														
大会参加型 地域クラブ										参加者調査									大会参加を含めた地域クラブ化 (すべての休日、平日週2日ほど)												
部活動	R8年度中体連大会終了まで (休日練習・休日大会参加)									平日部活動のみ																					

《指導主体者》 三条市バレーボール協会・兼職兼業教員・地域指導者

- ・現状は、1拠点1チームの設立を目指す。(人数が増えていけば多拠点化を検討する)
- ・拠点は、第二中学校/一ノ木戸小/第四中を活用を検討
- ・大会参加型地域クラブとしては、令和9年度の中体連大会参加を目指す。
※R8年度内の中体連大会参加申請を行う
- ・R8年度まで部活動として中体連大会(その他の大会含む)参加とする。



中学生の部活動地域展開競技別方針《剣道》

(※2025年8月7日現在)

	R7年度				R8年度				R9年度				R10年度			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
部活動	R9年度中体連大会終了まで(休日大会参加・休日練習)												平日部活動のみ			
クリニック型 地域クラブ 三条地区	三条地区1拠点															
大会参加型 地域クラブ 三条地区									三条地区1拠点(月2→月4) R9年度からの中体連大会参加を目指す							
大会参加型 地域クラブ 栄地区					栄剣道教室(中体連大会登録)が受け皿団体として活動を目指す											
大会参加型 地域クラブ 下田地区													下田剣友会(中体連大会登録)が、 受け皿団体としての活動を目指す			

《指導主体者》 三条剣道会・兼職兼業教員

- ・令和8年度より栄剣道教室が中体連大会参加を目指す。
- ・令和9年度の三条地区地域クラブが、中体連大会参加を目指す。
- ・令和9年度までは、中学生の部活動か地域クラブのいずれかを選択する事となる。
- ・令和10年度中体連大会は、地域クラブのみでの大会参加を目指す。



《ソフトテニス》

- ☆月2回程度の「クリニック型地域クラブ活動」を7月より開始。
- ☆三条ソフトテニス連盟・三条STCスポーツ少年団・兼職兼業教員が指導を担当。
- ☆大会参加も含めた地域クラブ活動の今後の方針については、現在検討中。

《卓球》

- ☆3月と7月にテストイベントを開催(30名/14名参加)
- ☆秋ごろより、クリニック型地域クラブ活動を開始予定。
- ☆大会参加も含めた地域クラブ活動の今後の方針については、現在検討中。



中学生の部活動地域展開競技別方針《バスケット》 (※2025年8月7日現在)

- ☆ 現在のバスケット部をベースに地域クラブの創設を検討する。
※人数や地域などを考慮
- ☆ 部活動での大会参加・休日練習の廃止時期は、令和7年度内に方針を示す。
- ☆ 令和7年度は、合同練習会形式での地域クラブ活動の開始を目指す。



中学生の部活動地域展開競技別方針「サッカー」 (※2025年8月7日現在)

- ☆ 現在のサッカー部をベースに地域クラブの創設を検討する。
チーム編成は人数や地域などを考慮して、年度ごとに検討する
- ☆ 部活動での大会参加・休日練習の廃止時期は、令和7年度内に方針を示す。
- ☆ 令和7年度は、交流会形式での地域クラブ活動の開始を目指す。





御清聴ありがとうございました

